



SAMS Information

The University of Tokushima Graduate School, Institute of Health Biosciences,
Support Center for Advanced Medical Sciences (SAMS)

No. 89
2014/7/10

第101回 HBS研究部 先端医研テクニカルセミナー

ウェスタンブロットに費やす時間を他の有意義な時間へ

～ 泳動→イムノ検出→解析まで3時間 拘束時間わずか30分 夢のような機器です ～

総合研究支援センター 先端医療研究部門では、皆様の研究にお役に立つようなテクニカルセミナーをシリーズで開いております。

今回は、数多くの研究者が行っているウェスタンブロットをシンプルに行う方法について最新的话题をご説明いたします。多数の皆様のご参加をお待ちしております。

日 時	: 平成26年7月25日(金) 15:30 ~ 16:30
場 所	: 第一カンファレンス室 (医学基礎A棟1階西)
講 師	: 古山 幸弘 / 中林 健司 (プロテインシンプルジャパン株式会社)

プログラム

15:30 ~ 15:35	はじめに	先端医療研究部門 部門長 井本 逸勢
15:35 ~ 16:30	ウェスタンブロットに費やす時間を他の有意義な時間へ	古山 幸弘 / 中林 健司

概 要

ウェスタンブロットは、1970年代後半から本質的にずっと同じ手法で行われており、得られる情報はタンパク質解析において多くの研究室で重要です。しかし、ウェスタンブロットは、多くのステップがあり手間がかかる上に、各ステップでエラーが生じやすい性質があります。

プロテインシンプルは、開発に10年以上の歳月をかけ、従来のウェスタンブロットをよりシンプルにすることに成功しました。ほとんどの手作業プロセスを自動化することにより、“ゲルの準備” “分離の確認” “ブロッティング” “ブロッキング” “インキュベーション” “洗浄” “シグナルの検出” “データ解析” は、すべて自動的に行われます。

本セミナーでは、皆さんが1、2日間かけて実施されているウェスタンブロットをどのような仕組みで、どのように簡便化して、どのように解析するかを、世界での実施例を踏まえてご紹介させていただきます。

あなたのウェスタンブロットを
「シンプルに！」



泳動⇒イム検出⇒解析 までわずか3時間